

釜石市の「世界の持続可能な観光地TOP100選」5年連続選出及びグリーン・ディスティネーション・アワード「シルバー賞」受賞について（報告）

市では2018年から「持続可能な観光」を推進するためサステナブルツーリズム推進事業に取り組んでいます。その取り組みの一つとしてグリーン・ディスティネーションズ※が主催している「世界持続可能な観光地TOP100選」に毎年申請しているところですが、この度5年連続となる「世界持続可能な観光地TOP100選」に選出されました。

◆「世界持続可能な観光地TOP100選」

世界中の観光地から持続可能な観光の取組みに関する優良事例を募集し、エントリーされた観光地(自治体)の中から特に高い評価を獲得した100団体(自治体)が選出される。

※グリーン・ディスティネーションズ

オランダの非営利団体で持続可能な観光に関する取組みを認証する機関。持続可能な観光の取組みを地域単位で評価し、国際的な表彰や認証を行っている。



◆グリーン・ディスティネーション・アワード「シルバー賞」受賞

6つの主要テーマ(観光地管理、自然と景観、環境と気候、文化と伝統、社会福祉、ビジネスとコミュニケーション)に基づいた84項目の評価項目に対する報告書を提出し、グリーン・ディスティネーションズの審査員によって審査される。今回、評価項目のうち70%の項目について評価を得たことから「シルバー賞」を受賞した。国内での受賞は当市のみ。

◆釜石市がエントリーした取組み

「漁船の活用による観光船の復活」をテーマとした漁船クルーズ事業と当該事業を活用した環境問題への取組みが評価された。

漁船クルーズ事業・・・地元の漁師と共同で、漁師が所有する漁船で釜石湾をクルーズする事業

環境問題への取組・・・岩手大学との連携事業。漁船クルーズに乗船した観光客に海水を採水させ、海中のマイクロプラスチックを顕微鏡で直接見ることで、海洋環境の変化や要因を学ぶプログラムを開発、提供している。

◆国内における他の選出状況について

2022年は日本国内から釜石市を含めた10地域が選出されている。選出地域は以下の通り。

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| ・岩手県釜石市 | ・熊本県小国町 | ・栃木県那須塩原市 |
| ・香川県小豆島町 | ・岐阜県下呂温泉町 | ・神奈川県箱根町 |
| ・宮城県東松島市 | ・愛知県南知多町 | ・熊本県阿蘇市 |
| ・愛媛県大洲市 | | |

◆今後の取り組みについて

当市においては、観光地管理及び社会福祉に関する項目において高い評価を得ることができた。

今後はトレッキングや体験アクティビティなどを行う場合における観光客向けのガイドラインの作成、環境保全に配慮した観光のあり方(公共交通機関の活用)、世界遺産や文化財などの資源を活用した体験プログラムの造成、郷土芸能の継承、観光客に向けた安全情報の発信など持続可能な観光地域づくりに向け取り組みを進めていく。